

お手入れ方法

ボトル内びんにサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には

サビのような赤い斑点が出来た場合

水分に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、やわらかいスポンジブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、中栓を取り付けず、3時間程放置した後にやわらかいスポンジブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

品質表示

品名	: ステンレス製携帯用魔法瓶
品番	: AWB-1004
本体	: 内びん/ステンレス鋼 : 胴部/ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)
口金	: ステンレス鋼
フタ	: 内/ポリプロピレン : 外/ステンレス鋼
中栓	: ポリプロピレン ABS樹脂
パッキン	: シリコーン
肩掛けベルト	: ポリプロピレン
容量	: 1.0L
保温効力	: 75℃以上 (6時間) : 50℃以上 (24時間)

*保温効力とは室温20度±2度において製品に湯を口金の下端まで入れ、縦置きにした状態で熱湯95度±1度になった時、キャップをして6時間放置した後のその湯の温度です。

MADE IN CHINA

輸入元 **株式会社アトラス**

〒192-0906 東京都八王子市北野町549-1 第2石坂ビル
<http://www.atlas-scm.jp/>

お問い合わせ

TEL.042-660-8870

受付時間/9:00~18:00
月~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。

コップ付き ステンレスボトル

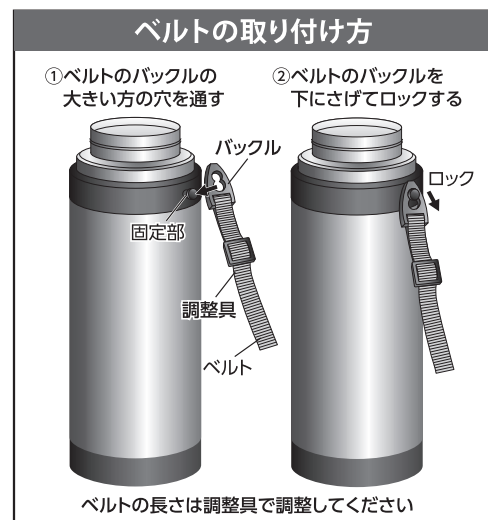
取扱説明書

AWB-1004

保温
保冷両用

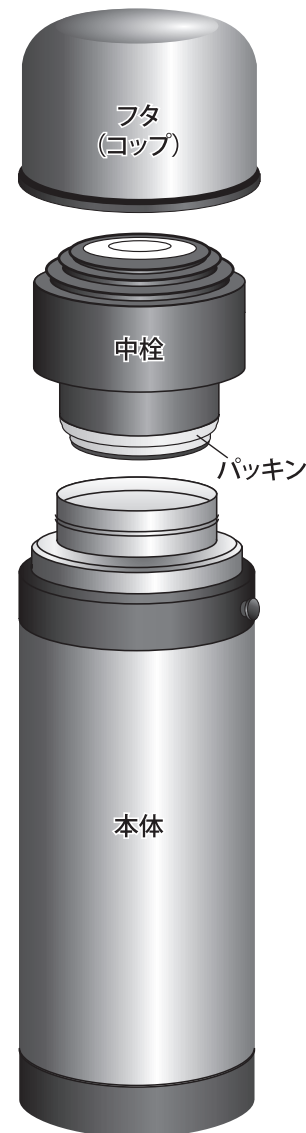
真空
2重構造

- 開閉が簡単なワンプッシュボタン
- 氷がラクラク入る広口構造



*イラストは一般的な注意事項を示すものであり実際の形状とは異なる場合がございます。

この度は当社ステンレス製携帯用魔法瓶をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの説明書を最後までお読み頂き、正しく安全にご使用頂きますようよろしくお願い致します。また本書は万一ご使用中にわからなくなった時、お役に立ちますのでいつでもみられるところに、大切に保管してください。



ご使用前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損等はないか確認してからご使用ください。
不具合があった場合は使用しないでください。

ご使用方法

①フタ(コップ)・中栓をはずす

- *傾けた状態、または顔など近づけた状態で中栓を開けないでください。
(熱いものを入れた場合、内圧が上がり蒸気が吹き出すことがあります。)

②飲み物を入れる

- *飲みものは中栓下端より少なめにに入れてください。
入れすぎると中栓を閉めたときにあふれる場合があります。
- *本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度置き、予熱(予冷)してから使用すると保温(保冷)に効果的です。

③中栓を閉める

- *中栓を閉める際はパッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。
- *バッグなどに入れる場合は、漏れないことを確認した上で本体を縦置きにしてください。
- *熱い飲み物を入れた直後は、数秒おいてから中栓を開けてください。
- *圧抜きをする場合や中栓のボタンが押しにくい場合は、
やけどに十分注意して本体を必ず立てた状態で
布(タオル等)をあてて、ゆっくりと開けてください。

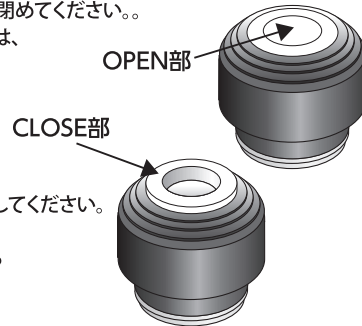
④飲みものを注ぐ

中栓のボタン(OPEN部)を指で強く押してください。

⑤注ぎ終わったら

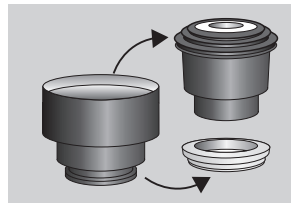
中栓のボタン(CLOSE部)を押し閉まっている状態にしてください。

- *中栓内部に飲みものが残る場合があります。
注ぎ終わったら、数秒間本体を立てた状態にしてから
ボタンを押し、閉まっている状態にしてください。
注ぎ口を下に向け残った飲みものを出してください。



中栓についてのご注意

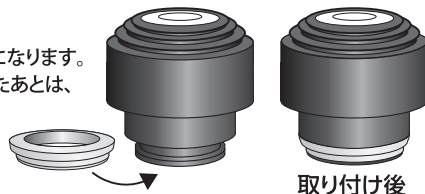
- 中栓は分解して洗浄することができます。
中栓上部を左方向(時計逆回り)に回してください。
中栓上部を取り外し洗浄してください。
洗浄後は中栓上部・中栓下部のパッキンを取り付けてください。中栓上部を確実に閉めてください。
中栓は煮沸しないでください。
塩素系漂白剤の使用は絶対にしないでください。



パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどで、中栓のパッキンを取り外したあとは、
正しく取り付けてください。

- ※注意
パッキンを取り付けるときは中栓のボタン
(OPEN部)を押した状態で取り付けてください。



必ずお守りください



警告

- 幼児の手の届く場所には置かないでください。いたずらには注意してください。
(やけど・ケガなどの恐れがあります。)
- 乳幼児・小学生のお子様はショルダーヒモを首からかけずに肩からなめがけしてください。
- ショルダーヒモを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。
- ショルダーヒモをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。
- 中栓およびコップは、確実に閉めてご使用ください。
- 飲み物は中栓下端より、少なめにに入れてください。
- 飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。(故障や事故の原因になります。)
- 絶対に修理・分解・改造は行わないでください。(故障や事故の原因になります。)
- 直接飲まずに、必ずコップを使用してください。(やけどやものを汚す原因になります。)
- ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。また直射日光の当たる場所で使用しないでください。
(変形や変色の原因になります。)
- 電子レンジで加熱しないでください。(ケガや事故・故障の原因になります。)
- 冷凍庫に入れないでください。(飲みものが漏れたり、故障や事故の原因になります。)
- 飲みものを入れて持ち運ぶ際は、ふたを上にした状態で移動してください。
(横に倒したままでの移動は飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因となります。)
- 倒したり、落としたり、ぶつけたり、製品に強い振動、衝撃を与えないでください。(製品が破損する恐れがあります。)
- ぶつけたり強い衝撃を与えると表面がへこみ、保温・保冷効果が低下する事があります。
(故障の原因になります。)
- 車中など、傾いたり転倒したりする可能性のある場所では絶対に使用しないでください。
(飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。)
- 熱いやかんなどを口金にあてないでください。
(転倒して、やけど・ケガなどの危険があります。またキズや変形の原因になります。)
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。(腐敗や変質の原因になります。)
- お茶などはお早めにお飲みください。(長時間保存するとお茶の色や味が変わります。)
- お茶・コーヒーを入れた後は必ずお手入れをしてください。(飲みものが出なくなる原因になります。)
- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いてお入れください。(キズや漏れの原因となります。)
- 缶ジュース・缶ビールなどを容器ごと入れないでください。(変形し、故障の原因となります。)
- アルコール類は入れないでください。
- スポーツ飲料を入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをしてください。
- 次の物は絶対に入れないでください。
※ドライアイスや炭酸飲料等。(内圧があがり、内容物が吹き出る恐れがあります。)
- ※牛乳・乳製品・果汁等。(腐敗や変質の恐れがあります。)
- ※味噌汁・スープ等の塩分を含んだもの。(さびの恐れがあります。)
- ※果肉・お茶の葉等。(つまる、漏れるなどの原因となる恐れがあります。)



注意

- 中栓は煮沸はしないでください。(熱により変形し、漏れてやけどやものを汚す原因となります。)
- 中栓及び本体は、食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
(熱により変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。)
- 中栓及び本体のつけおき洗いはしないでください。
(すきまに水が滲入して、漏れてものを汚したり、さびや保温・保冷不良の原因となります。)
- シンナー・ベンジン・金属たわし・磨き粉・さらし粉・クレンザーは使用しないでください。
(キズやさびなどの原因となります。)
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。(さびや故障の原因となります。)
- 中栓のパッキンはお手入れ後必ず取りつけてください。
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させ、湿気の少ない場所に保管してください。